

自治会を中心に新しいまちづくりが始まっています

# 震災から1年。

～「3.11浦安震災」から始まったこと、変わったこと～



「3.11浦安震災」から一年が経過し、浦安の街は災害の傷跡を残しながらも、かつての暮らしを取り戻しつつあります。そして自治会を中心に、災害を振り返りつつ、もっと災害に強いまちづくりへの取り組みも始まっています。そうした動きについて紹介しましょう。

## 経験に学ぶ。教訓を伝える。 —記録活動や防災活動の強化

### 防災対策を見直すきっかけに

地震、そして液状化被害。3月11日の震災で私たちの毎日は一変しました。傾いた建物や歩きにくい道路、土ぼこりが舞い、水が自由に使えない生活等々。でもそうした中、浦安の街には住民同士が助け合う様々な活動が見られました。

市内の自治会も初めての経験でしたが、安否確認や情報提供、炊き出し、簡易トイレの手配や清掃活動などを行い、住民や地域の暮らしをサポートしました。しかし活動の中でマニュアルどおりにいかない事や、備蓄品や防災機材を見直す必要性を感じた自治会も多かったようです。

### 記録活動や防災訓練の強化の動きが活発化

被災時にうまくいったこと、うまくいかなかったことを確認・記録し、世代や地域を越えて共有する。こうしたことが、万が一の際に被害を小さくする知恵や教訓となります。



防災グッズの紹介も行われた  
弁天地区3自治会合同防災訓練

## あの時を確認する。これからを考える。 —アンケート調査と意見交換会

### 明海大学と共同でアンケート調査を実施

浦安市自治会連合会では明海大学と共同で、「3.11浦安震災と自治会」をテーマに、市内の自治会を対象にアンケート調査を行いました。これも震災時の自治会の取り組みを確認し、課題などを共有する取り組みです。

調査結果から、対策本部の立ち上げがスムーズに行われたことや防災機材が活躍した一方で、安否確認、情報収集や住民への情報伝達に課題を感じた自治会が多いことなどが分かりました。

またお祭りや夜回りなどの日頃の活動が、顔見知りを増やしたり危険箇所の把握につながり、避難や復旧活動に役立っています。

今後重視したい取り組みは「安否確認の手法や方策の検討」をトップに、「防災マニュアルの見直し」「災害用備品の拡充」などが大きな差がなく続きました。今回の震災は、災害対策の必要性を改めて気づかせてくれたようです。7位に「近隣自治会との連携や協力体制の強化」が入っていますが、まずは自分たちで(=自助)、そして互いに助け合う(互助、共助)という考え方方が自然に広がっているようです。

自治会とともに今年の防災訓練は、関心も高く、参加者も多かったようです。

自治会の防災活動について活発に話し合った意見交換会  
(右ページのグラフ参照)

OA機器・スチール家具  
学校教材・事務用品・事務機

株式会社 エノモト

浦安市北栄三丁目13番4号  
電話: 047・353・6278  
ファックス: 047・369・6475

### \* 浦安市斎場をご利用の際は \*

施行実績(浦安市斎場年間250件)が豊富な東京葬祭へ

#### 浦安市斎場専用儀式セット

桐棺	会葬礼状	家紋入提灯	祭壇用供物	セレモニースタッフ
收骨器	防水シーツ	中陰飾り	仏前飾り	受付用具一式
白木位牌	ドライアイス	お別れ用花束	電飾写真	記録帳備品一式
遺影写真	寝台車	枕飾り	消耗品	喪主様用供花

充実した設備とゆっくりとくつろげる  
親族控室を完備した  
当社式場 もご利用ください。

■浦安市斎場登録市内業者No.2901

東京葬祭シティホール浦安  
0120-55-1188 年中無休 24時間付

葬祭業安心度調査  
AAA  
全葬連  
葬祭業安心度調査  
トリプルエー獲得

### 調査結果を基に熱心に意見交換

自治会連合会ではこの調査結果を基に、11月に各自治会の会長や防災担当者などによる「意見交換会」を行いました。

地区ごとに3つのグループに分かれ、震災時の自治会の対応や取り組みを話し合い、さらに今回の経験を通じて感じた問題点や課題について意見交換。話した内容は今後の取り組みの参考になるものばかりでした。

アンケートの結果と意見交換会の要旨は報告書にまとめられ、各自治会に配布される予定です。

## 災害に強い浦安を目指して —復興シンポジウムと復興市民会議

### 震災前よりも暮らしやすい浦安へ

震災から半年たった9月に、ふるさとづくり推進協議会と浦安市の共催で「ふるさと浦安復興シンポジウム」が376人の参加を得て開催されました。さらに浦安市自治会連合会をはじめ市内の63団体が参加して「ふるさと復興市民会議」が発足しました。

この会議は、浦安の「再生と復興」や、震災前よりも暮らしやすい街づくりについて、市民同士が語り合い方向性を考えることを目的とするものです。9月を皮切りに13回の会議(うち全体会議7回)を行い、提言を取りまとめ浦安市に提出。同時にHPでも公表しました。提言には浦安市をはじめ関係団体や自治会、市民が協働して、安全で活気のある浦安づくりを進めるための考え方や方策がまとめられています。

参照:ふるさと復興市民会議 <http://furusato-urayasu.com/>

このように浦安は震災を契機に、さらに安全で暮らしやすいまちづくりが進行中です。その推進役を担っているのが自治会です。そのためか、震災後に加入者が増えた自治会も多いようです。

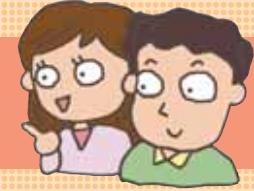
自治会と一緒に新しい浦安づくりを進めましょう。



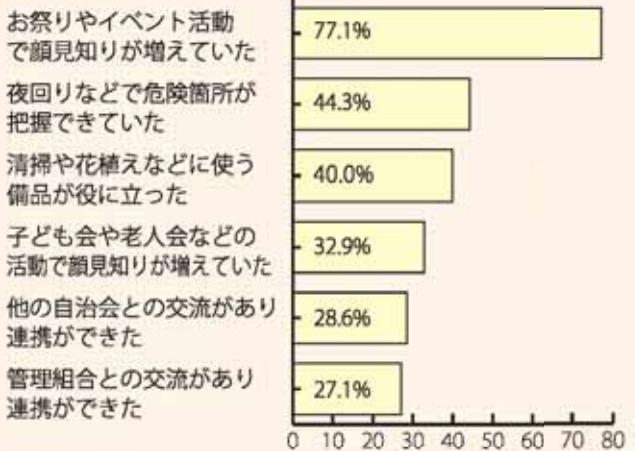
毎回多数の参加者が明日の浦安を語り合ったふるさと復興市民会議



## 「3.11浦安震災と自治会」 アンケート結果から



### 災害時に役立った日頃の自治会活動



### 今後取り組もうとしている活動(上位7項目)

順位	項目	割合
1位	住民の安否確認を行う手法や方策の検討	63.5%
2位	防災マニュアルの見直し・作成	60.8%
3位	水や食料、簡易トイレ等の災害用備蓄の拡充	59.5%
4位	住民の防災意識の啓発や防災訓練の拡充	58.1%
5位	高齢者のみで暮らす世帯へのケア	50.0%
6位	住民(会員)への一斉情報提供システムや手法	48.6%
7位	近隣自治会との連携や協力体制の強化	43.2%

※アンケート調査の概要  
調査時期: 平成23年7月~8月  
調査対象: 浦安市内の80自治会(回収75自治会、回収率93.7%)  
調査手法: 質問紙を使用しての郵送調査法

## テレビもネットも電話もまとめてお得! 新登場「お得プラン12」

地域密着の会社におまかせください!

J:COM 浦安

J:COMカスタマーセンター  
F 0120-989-989  
受付時間／AM9:00~PM9:00  
[年中無休]  
ご住所や建物によってはご利用いただけない場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
※記載内容は一部を除き2011年12月末現在のものです。記載されている会社名および製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。